



ペンテコステ8月号一巻頭言一

カトリック谷山教会 主任司祭 トマス 頭島光

「敵はウィルス！それとも人？」

新型コロナウイルスは現代世界に多大の脅威を与え、ますますその勢いを増し続け、7月31日、ついに東京で一日400人超えの感染者という事態に陥っています。「敵とはまさにコロナウィルスにあり!」。その恐ろしさはウィルスに効く「ワクチン未だ無し」に他なりません。本来、ウィルスとは、細胞膜を持たない粒子。意味は他との境界線を持たない。つまり核酸や遺伝子を人の細胞に侵入させ、自身を複製、増殖して生きていく厄介者なのです。人の生き血を吸って増殖するウィルスって、本当に「悪者だ！敵だ!」というわけです。さて、このウィルスを敵と見なして、我々はどう立ち向かおうというのですか。

◆汝の敵を愛せよ

「敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい」とイエスは言われました。たとえ自分を殺そうとする者であろうとも人である以上、根っからの悪人と思わず、大切に思い大事にしてあげましょう。あるいは、たとえ私自身が蔑まれ、墮とし込められたとしても、あなたにも何か良いことをしてやりたいと思いたい、そんな人に私もなってみよう。だから、そのように語るイエス様のみことばなので、一度でいいから騙されて、やってみよう。悪人であるがゆえに排斥するのではなく、優しい気持ちになって向き合いたい。そうすることのほうが「実は幸せ」。それがイエスの教えではないでしょうか。

◆地球という命

「すべての命を守るために」という祈りが発行されました。教皇様は5月16日から24日までを「ラウダート・シ」(通称、<エコロジー回勅>)週間と定め、地球という命の叫びを聞き取り、自然環境の危機を緊急アピールとして掲げました。特に貧しい人々のために祈るよう勧められ、日本司教団はこれに答えて、今年の9月1日から10月4日までの期間を地球環境の保護と困窮者への援助を求める「すべての命を守る月間」としたのです。私たちは今こそ自分たちのエゴのゆえに傷つけてしまったこの地球環境と自然を大切に守り抜く決意と優しい心をもってともに愛を発揮すべきです。単にレジ袋を買わないだけでなく、自然が生き返るためのエコロジカルな回心が求められているのです。

◆みことばというワクチン

__コロナウィルスは人ではありませんが、人の健康に害を与え、命を奪い取るという点で確かに敵です。だから愛されることはないでしょう。しかし、悪と決めつけられ、敵視されているウィルスに、ただ抗う生き方より、自然の仲間として受け容れる。そんな寛大さをもって付き合ってみよう。それが大切のようです。つまり、ただウィルスを悪と決め込み、恐ろしい敵とみなし、対抗し続けるのは、こちらもストレスたまりっぱなし、それこそ免疫低下の原因です。ワクチンさえあれば、ウィルスは無力化し中和されて危害は最小限に収められる、まさに終息薬です。イエスのみことばも敵を愛するワクチンとして私の心に注入されたものです。

◆愛すべき友は誰？

ウィルスはもともと自然の中にあったもの。人体にも無数の菌がうごめいていて生かすも殺すもその緊張関係次第。何事においても、ある種のバランスが必要。何でもかんでも切り裂いて、地球内部からエネルギーだけを抜き取るだけ取り出し、加工しては使い放題の使い捨て。そのような悪行を繰り返した人類こそ地球にとっては最悪のウィルスだったのです。コロナウィルスは、ある意味、人間が作り出した敵ですが、これからは愛すべき友ではないですか。ワクチンさえできれば、世界も核を使わず、少なくとも命は守れるのではないのでしょうか？

典礼の一口メモ

コロナウィルスはミサ典礼にも大きな影響を与えています。歌ミサができないために、今私たちは朗唱でミサ典礼を執行しているからです。しかし、典礼そのものをよく見ていくと、随所で何が大切にされているかという、実は沈黙という短くも偉大な黙想の時なのです。例えば、それはいきなり集会祈願の初めに求められます。司式司祭が「祈りましょう」と言ったら、少し間をあけています。それは、ほんの僅かな時間ですが沈黙するようにと勧めがあるのです。会衆は、このときに小さな沈黙の時間に預かりましょう。そして一瞬のうちに「自分が神のみ前にいることを意識し」、「自分の願いを思い起こして」ほしいのです。その後で、おごそかに司祭のくちによって、今日の祈願文が唱えられます。それが今日の主日ミサのテーマであり、今日の祭儀の方向性を示すポイントであることが、明確に打ち出されているのです。

(続く)

<公開ミサ>参加の有り方及び典礼奉仕のお願い

■8月に入り、今後もミサ参加のあり方としては、日曜の9時ミサだけでなく、**前晚ミサ(土曜の夕ミサ:午後7時)及び早朝ミサ(日曜朝6:30)**に分散して預かって下さいますように、ご協力を願います。

■感染症拡大防止のため、**ミサ参加前の<手指消毒・マスク着用>**は必ずお願いします。奉仕者を除いて、ミサ参加は**<三密回避>**のため聖堂内への入堂制限50人までとします。それ以上になる時には**ロビー及び泣き部屋の方に椅子**を用意しておりますのでご利用下さい。

■**聖堂内では前後左右、間隔を空け、白印のある所にご着席願います**!!

■**聖体拝領は、前後1m以上の間隔を空け、1列に並びお進みください**!!

■**8月のミサ典礼奉仕(先唱と朗読)の役割分担は以下の通りです。**

◇ **8月2日 年間第18主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ●担当 8/9 班**

◇ **8月9日 年間第19主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ●担当10班**

◇ **8月16日 年間第20主日 *公開ミサ中止(*前晚、朝ミサもなし)**

◇ **8月23日 年間第21主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ●担当1班**

◇ **8月30日 年間第22主日 午前9時～ライブ配信ミサ 先唱及び朗読奉仕 ●担当2・3班**

***引き続き、各班の典礼奉仕に、ご協力をお願い致します。**

◆ **信徒の皆様は、全員、班担当に関係なく、主日ミサに参加できます。**

◆ **8月1日(土曜)午前10:00、アルフォンソ記念ミサがあります。**

◆ **共にコロナウィルス感染症拡大の終息を祈りましょう。中でも特に医療従事者及び関係者、協力者の健康が守られ、感染者とその家族が様々な中傷から立ち直り、前を向いて生きる力と勇気が与えられますよう祈りましょう。**

神に感謝！(2020/7/23)

カトリック谷山教会 主任司祭 トマス頭島光

令和二年 谷山教会 8月の予定と祝日表 (8/1~8/31) 西暦2020年

日時	典礼 と 行事	朗読奉仕	掃除	班会等
8月1日 (土)	10:00 記念 聖アルフォンソ(リゴリ)司教教会博士 19:00 聖アルフォンソ記念ミサ 年間18主日のミサ		(4)	
2日 (日)	6:30&9:00 年間第18主日	(8)(9)		
3日 (月)	6:30 朝ミサ			
4日 (火)	6:30 記念 聖マリア・ヨハネ・ピアンネ司祭 朝ミサ			
5日 (水)	19:00 水曜ミサ			
6日 (木)	6:30 祝日 主の変容 (日本カトリック平和旬間 ~15日まで) 祝日ミサ	八月の行事当番は六・七班		
7日 (金)	19:00 初金曜日 初金ミサ			
8日 (土)	19:00 記念 聖ドミニコ司祭 年間第19主日のミサ		(5)(11)	
9日 (日)	6:30&9:00 年間第19主日		(10)	
10日 (月)	6:30 祝日 聖ラウレンティオ助祭殉教者 朝ミサ 国民の祝日(山の日)			
11日 (火)	6:30 記念 聖クララ 朝ミサ			
12日 (水)	19:00 追悼ミサ			
13日 (木)	6:30 朝ミサ 10:00 初盆の祈り(やすらぎドーム)			
14日 (金)	記念 聖マキシミアノ・マリア・コルベ司祭殉教者 朝ミサ 中止			
15日 (土)	祭日 聖母の被昇天 主日ミサ 中止 (近隣の教会へ)			
16日 (日)	年間第20主日 主日ミサ 中止 (近隣の教会へ)			
17日 (月)	朝ミサ 中止			
18日 (火)	朝ミサ 中止			
19日 (水)	19:00 水曜ミサ			
20日 (木)	6:30 記念 聖ベルナルド修道院長 朝ミサ			
21日 (金)	6:30 記念 聖ピオ十世教皇 朝ミサ			
22日 (土)	19:00 記念 天の元后聖マリア 年間第21主日のミサ		(6)(7)	
23日 (日)	6:30&9:00 年間第21主日	(1)		
24日 (月)	6:30 祝日 聖バルトロマイ使徒 朝ミサ			
25日 (火)	6:30 朝ミサ			
26日 (水)	19:00 水曜ミサ			
27日 (木)	6:30 記念 聖モニカ 朝ミサ			
28日 (金)	6:30 記念 聖アウグスチヌス司祭教会博士 18:30 朝ミサ 典礼委員会			
29日 (土)	19:00 記念 洗礼者聖ヨハネの殉教 年間第22主日のミサ		(8)(9)	
30日 (日)	6:30&9:00 年間第22主日	(2)(3)		
30日 (月)	6:30 朝ミサ			

ロザリオの祈り	毎週(火)	10:00	4日、11日、18日、25日
レジオ・マリエ	毎週(水)	14:00	5日、12日、19日、26日
聖書と教理-I	毎週(木)	15:00~16:30	6日、13日、20日、27日
聖体礼拝	毎週(木)	13:30~14:30	13日、20日、27日
聖書と教理-II	毎週(金)	9:00~10:00	7日、14日、21日、28日